

千住真理子 & 横山幸雄

デュオ・リサイタル

～大人のデュエット～



千住真理子(ヴァイオリン)
©Kiyotaka Saito (SCOPE)



横山幸雄(ピアノ)
©ミュージズエンターテインメント

贅沢なのに堅苦しくない、そんな夢の共演が実現。馴染みのある小品をちりばめ、
お互いのソロで、お互いを引き立てあう、まさに「大人のデュエット」

《演奏予定曲》

- ★J. S. バッハ: G線上のアリア
- ★マスネ: タイスの瞑想曲
- ★ブラームス: ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト長調 作品78 「雨の歌」
- ☆ショパン: ノクターン第2番 変ホ長調 作品9-2
- ワルツ第2番 変イ長調 作品34-1 華麗なる円舞曲
- スケルツォ第2番 変ロ短調 作品31
- ★フランク: ヴァイオリン・ソナタ イ長調
- ★千住真理子 & 横山幸雄 ☆横山幸雄ソロ

※曲目が変更になる場合があります。

2017年3月3日金
チケット発売開始!

2017年 6月3日 土
開場 13:30 開演 14:00
鈴鹿市文化会館 けやきホール
全席指定 一般4,000円(税込)

主催: (公財) 鈴鹿市文化振興事業団・レディオキューブFM三重
【お問い合わせ】 (公財) 鈴鹿市文化振興事業団 <http://www.s-bunka.net>
TEL 059-384-7000 FAX 059-384-7755 8:30~17:15(土日祝休み)

《チケットのお求めは》

9時から	▶ 鈴鹿市文化会館、亀山市文化会館
オープン時 から	▶ 鈴鹿市観光協会、鈴鹿ハンター コメリ書房鈴鹿店
10時から	▶ チケットぴあ(Pコード321-212) 0570-02-9999(Pコード予約)
W E B	▶ エムズネット (三重県文化会館 WEBチケットサービス)
中日新聞販売所	

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※購入以後のチケットの交換・返金・再発行はお断りします。
※チケットぴあ・エムズネット以外は予約できません。
※鈴鹿市民会館は、2017年2月~12月まで休館致します。
チケットのお求めは、鈴鹿市民会館を除く上記のプレイガイドでお求めください。

プロフィール



©Kiyotaka Saito (SCOPE)

千住真理子 Mariko Senju (Violin)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。慶應義塾大学卒業後、指揮者故ジュゼッペ・シノーポリに認められ、87年ロンドン、88年ローマデビュー。国内外での活躍はもちろん、文化大使派遣演奏家としてブラジル、チリ、ウルグアイ等で演奏会を行う。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。

1993年文化庁「芸術作品賞」、1994年度村松賞、1995年モービル音楽賞奨励賞各賞受賞。

1999年2月、ニューヨーク・カーネギーホール、ウィル・リサイタルホールにて、ソロ・リサイタルを開き、大成功を収める。

2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2015年はデビュー40周年を迎え、1月にイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」、2月にはバッハ無伴奏ソナタ&パルティータ全曲「平和への祈り」をリリース、両作品ともレコード芸術誌の特選盤に選ばれた。2016年は、300歳の愛器デュランティと共に奏でる最新アルバム「MARIKO plays MOZART」

をリリース。またプラハ交響楽団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団と各地で共演。2017年は全国でスーク室内オーケストラとツアーを行う。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」（時事通信社、文藝春秋社文春文庫）「歌って、ヴァイオリンの詩2」「ヴァイオリニストは音になる」（いずれも時事通信社）「ヴァイオリニスト 20の哲学」（ヤマハミュージックメディア）母との共著「母と娘の協奏曲」（時事通信社）「命の往復書簡2011～2013」（文藝春秋社）「千住家、母娘の往復書簡」（文藝春秋社文春文庫）など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <http://www.marikosenju.com/>



©ミューズエンターテインメント

横山幸雄 Yukio Yokoyama (Piano)

1990年ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞し、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など数多の賞を受賞。

2010年、ポーランド政府よりショパンの作品に対して顕著な芸術活動を行った世界の芸術家に贈られる「ショパン・パスポート」が授与される。

2011年、ショパンのピアノ独奏曲全212曲を演奏し、自らのもつギネス世界記録を更新。

2013年より、2020年のベートーヴェン生誕250周年に向けてのシリーズ「ベートーヴェン・プラス」をスタートさせるなど、自ら企画する数々の意欲的な取り組みにより、高い評価を確立している。

2015年、パリにおいてラヴェル生誕140年を記念しピアノ独奏曲全曲演奏会を開催し、絶賛された。CDは、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、国際F. リスト賞レコードグランプリ最優秀賞等栄える賞を受賞。

「横山幸雄プレイエルによるショパン・ピアノ独奏曲全曲集」（全12タイトル）、デビュー20周年記念コンサートのライブ録音（チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番&ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番）、「プレイズ・リスト2013」、「プレイズ・シューマン2014」、「プレイズ・モーツァルト2015」、シューベルト即興曲集「アンブロンプチュ」をソニー・ミュージックダイレクトからリリースし、すべてレコード芸術誌の特選盤となっている。最新CDは2017年1月にデビュー25周年を記念し「横山幸雄／雨だれのプレリュード」をリリース。

TOKYO FM「横山幸雄のピアノでめぐり逢い」のパーソナリティをつとめ、東京と京都にレストランをオープンし音楽と旬の食をプロデュースするなど、活躍は多岐にわたる。

現在、上野学園大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として、後進の指導にも意欲的にあたっている。

横山幸雄オフィシャル・ホームページ <http://yokoyamayukio.net/>

鈴鹿市文化会館へのアクセス

- ・近鉄鈴鹿市駅から鈴鹿市文化会館行きの三交バス
またはタクシーで約4分
- ・三交バス鈴鹿市文化会館から徒歩で約1分

〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町810
TEL059-382-8111

